

第1回中和田中学校地域防災拠点運営委員会次第・議事録

本日は新型コロナウイルス関連により、少人数の会議といたしました。

参加者：校長・副校長・北村先生・八木沢係長・近藤係長
佐藤会長・大石会長・安西会長

1. 開催日；令和3年6月8日（火）18時00分開始
2. 会場；中和田中学校会議室
3. 挨拶；永島学校長、八木沢係長、佐藤委員長

八木沢：小沢課長から近藤係長に代わりました。職員動員の4名も数名が新たになりました。

佐藤：八木沢係長の職場の番号変更と、近藤係長の番号紹介。動員職員の変更を後日会長に連絡すること。東町は名簿の変更なし。台谷戸は名簿の追加あり。

大石：第谷戸は人数も多い。役員が20数名いることから、メンバーを一変に変えることはできない。二年任期の為一年毎に変えている。鍵の件については副会長変更の為メンバーが変わっている。

佐藤：避難者カードについては、検温の欄・ペットの欄も入れました。避難者カードはカラーの紙を用意し、印刷をします。オレンジ色・ピンク・水色を揃えます。

4. 議題；

（1）令和3年度拠点運営連絡協議会総会の報告

コロナ禍出の開催であり、運営委員長・学校長・区長・来賓と少人数での開催となった。時間も詰めるだけ詰め、行政や学校との打ち合わせは、会議終了後行われた。

監事に任命されていたので、5月20日監査を行い、6月8日監査報告を行った。

（2）本日の資料

- ① 運営委員名簿の確認
- ② 班編成と各班の事務分掌 台谷戸で一部変更
- ③ 鍵の管理者名簿 台谷戸で一部変更
- ④ 安否確認カード 検温とペットを入れました。各町会色別に印刷します。
- ⑤ 年間活動計画の見直し（案） 中和田小学校は年に3回（訓練含

む)

和泉小学校は年に5回

泉区の会合を受けて、6月に提出資料の関係を整理するための会議。

9月の訓練は各町会で訓練を行っていることから、割愛したい。9月には18名の委員さんの会議を行い、11月には12月の訓練の最終確認を行いたい。12月の訓練では40名の少人数として、検温から始めてコロナ対策を踏まえた訓練としたい。2月は反省と次年度の申し送りで開催したい。

⑥ 12月訓練計画について 八木沢係長

八木沢：5月に区の総会を行いました。（昨年度の9月の訓練を踏まえ）コロナの感染対策がどこまでできるのか。また炊き出し訓練については豚汁を作っていたが、今回は炊き出しはNGだよということです。区からは訓練はしていただきたい。訓練の内容については資料を基にのち程。回数については、9月の訓練の準備などから6・7・8と行ってきた。また12月の訓練に向けて毎月行ってきた。これからはコロナの状況がどのようになっていくかわからないので、とりあえず12月に向けた訓練に向けて進めていけたらなと思います。

大石：基本的に賛成です。2月は8日（火）に行う。

佐藤：資料のように年4回の会議を行います。この資料を提出いたします。12月12日40名での訓練といたします。（資料を基に開催内容の確認を行った。）訓練の中で配布した備蓄庫の中身については、今回は水しかありませんので、インスタントのカレーとチンするご飯を配布したいと思います。自宅で食べていただく形を考えています。訓練の中では本番ではこうなるんだよと全体が見える形を作りたい。

会計予算について資料を基に説明。会計報告。レジャーシートや体温計など、コロナ対策の物を購入したことを報告。

大石：備蓄庫のカーテンについて、だいぶくたびれているので、予算の中で対応するのか、

防災カーテンにするのか。お金が8万円しかないものね。備蓄庫になる前からのカーテンと考えられる。

八木沢：5ページに戻ります。訓練については運営委員さんを対象に行う。委員の訓練の為生徒は参加しない。平常に戻った時には改めて考えたい。感染症が爆発的になった時には、コロナの患者が来た時にはどうする。マニュアルでは武道館に発熱者とか、そういった方々を分ける。体育館には発症していない健常者を誘導。昨年の会議ではそのようになっていた。基本的にはコロナの患者さんは拠点には来ません。来ないように指示しています。家が役出された。壊れたというときには来る可能性はあります。そのようなときには武道場に行

ってもらんですが、48時間以内に療養所に行ってもらうことが神奈川県に条例になっています。感染した人はここには来ないということが前提と考えてよい。2・3日たってから発熱することは考えられる。それまでは一緒に行動してもらおう。

体育館のピロティ一部分んで検温をしていただく。熱のない人は体育館に誘導してもらおう。

発熱者は武道館に直接案内するのでなく、スロープ部分を利用して受付を二つにする。

受付にはビニールシートで感染対策をした状態を作る。フェースシールドやビニール手袋マスクなど、対策を行う。

体育館では従来は1メートル1メートルと間を空けて作っていたが、今回はレジャーシートを活用しながら、間隔を空けながら引いていく。更衣室の男女別設定。母子家庭・単身の女性のスペース。授乳のスペース。物資が届いてきたときに配膳の場所。毎日検温をする。ストックされる場所にも消毒を置くなど。このようにしていくと従来の200名は入らない。家が壊れてどうしてもという方のみとして、住めるなら自宅でと願います。

受付の設営をしっかり行いたい。体育館では2メートル間隔でシートを置いてってもらおう。今回は炊き出しが出来ないので、物資が届いたということで、シュミレーションを行い訓練としたい。備蓄庫にどのようなものがあるのか。どのようなものを出してくるのか。簡易トイレは見せたほうがいいのか。テーブルは体育館のどのものを使っていいのかなど、確認をしたい。今回は実践的な訓練としたい。

佐藤：シートは1,8M×1,8Mだから、1~2名で1枚。4人家族なら2枚。

八木沢：ダンボールで区切るやり方があるが、泉区には、全部の学校に配る量は無い。介護施設に渡す分はあるが、拠点には回らない。武道場については畳を利用する。今回は利用しないが、考えておかなければならない。

佐藤：緊急の時には何が大事か。食べ物ではない。まずトイレである。

八木沢：体育館のトイレを利用させていただくが、水が流れるかどうかなどはっきりするまではトイレパックを利用する。簡易トイレはまず設置する。全体で1時間ないし1時間半ぐらいで終わりたい。熱のある方・トイレ担当・検温担当など。

9月・10月と班長さんを交えての会議となるので、その時に改めて説明したい。震度7以上の場合はこの学校が使えるかどうか。まず確認しなければならない。ダメな場合は地区センターや小学校など大丈夫なところに行ってもらおう。

(3) その他（係り分担等）

- 委員長—運営、申請、報告、連絡調整等（今後調整が必要）
- 副委員長—議事進行、議事録作成、会計事務、各班の取りまとめ
- 委員—各班の運営、備蓄庫管理等
- 監事—各班活動の連絡調整等

以上